

## 喜界町過疎地域持続的発展計画（案）についての意見募集の結果

1. 意見の募集期間       ：令和8年2月3日（火）から令和8年2月16日（月）まで
2. 提出された意見の件数：6件（意見提出者1名）
3. 提出されたご意見等の概要及びご意見に対する町の考え方

項目	ご意見等の概要	町の考え方	対応内訳
3 産業の振興 (2)その対策 オ.商工業 (17ページ)	商工業者が持続的発展をできる具体的な支援施策を講じてください。	商工業者が持続的発展をできる施策については、地域資源や地域特性を生かしつつ、各事業者が主体的に取り組める環境の整備を進めて参ります。	補足修正
	商工会だけでなく観光物産協会や時には事業者と連携しないとスピード感をもった事業は難しいと思います。	ご意見のとおり、商工会だけではなく観光物産協会等とも連携を強化し、特産品の開発、観光事業の展開を図って参ります。	
	身の丈に合った振興についてもっと解像度をあげた表現にしてください。	大規模工場等の誘致などには頼らず町内外からの需要を取り込み、各事業所の売上向上につながるよう振興を図って参ります。	
	因みに、ふるさと納税を強化する事で島の商工業者の支援になるので是非、ふるさと納税の強化をお願いします。	今後も国の制度動向を踏まえつつ、外部需要の獲得に資する具体的施策については、実施段階において柔軟に対応して参ります。	
	商工業については、事業者の継業補助・支援についても計画に織り込んでいただきたいです。	本町では、今後も喜界島の経済を持続させたいという思いで、「さんごの島・喜界町承継ネット」を構築し、事業所の後継者不足解決を支援して参ります。	
3 産業の振興 (3) 計画 ・観光 (19ページ)	「ジオパーク推進事業 ※隆起サンゴ礁による地形をアピールするためジオパークの認定を受け、観光客の増加を図る。拠点施設の検討ならびに整備」をもう少し細分化して項目を分けてなにを計画するのかを明文化してください。	本計画では細分化した事業名等を記載せず、これまでの地域資源を全面に打ち出したPR活動を推進する中で、ジオパークの取り組みも展開し、補助事業をはじめとした様々な事業を模索しながら進めるという方向性であり、具体的施策については、実施段階において柔軟に対応して参ります。	